

やまがた

議会だより

平成19年 11月 1日発行

18号

発行：山県市議会
〒501-2192 岐阜県山県市高木1000番地1
編集：議会報編集委員会
TEL.0581 (22) 6840 FAX.0581 (22) 6852
E-mail gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp

C O N T E N T S

第3回定例会 2-3

第2回臨時会 4

ここが聞きたい「まちづくり」一般質問 5-7

編集後記 8

東海環状自動車道の地質調査始まる! (東深瀬地内)



第三回定例会 決算認定など十九議案を可決

平成十九年第三回定例会を、九月十日から二十七日までの十八日間の会期で行いました。専決処分二件・人事案件一件・条例八件・補正予算六件・決算二件・その他一件・意見書一件を、いずれも原案のとおり可決しました。また、請願が二件あり、一件は議会運営委員会に付託・一件は不採択としました。

専決処分

- ▲損害賠償の額を定めることについての専決処分
自動車事故の損害賠償
- ▲損害賠償の額を定めることについての専決処分
自動車事故の損害賠償

条例

- ▲山県市非常勤の特別職員員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ▲山県市非常勤の特別職員員の報酬の改正とピッコロ療育センター指導員を設置し報酬を追加

する条例の一部を改正する条例

公共下水道の料金体系に合わせて変更

▲山県市下水道条例

管理運営、使用に関し必要事項を制定

▲山県市下水道事業受益者負担金に関する条例

受益者負担金（一般世帯二十一万円）等必要事項を制定

▲山県市火災予防条例の一部を改正する条例

建築基準法施行令の改正に伴い引用条項を改正

決算認定

▲平成十八年度山県市一般会計及び特別会計歳入歳

出決算の認定

人事案件

▲山県市高富財産区管理委員の選任同意

久保田均

杉山正樹

▲山県市小口融資条例の一部を改正する条例

小口零細企業保証制度に対応するため改正

▲山県市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関

する条例の一部を改正する条例

ことに伴い改正

▲山県市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

日本郵政公社が解散することに伴い改正

●一般会計歳入総額百二十

八億五千四百六万二千三百八十円・歳出総額百一十一億千四百七十九万三千四百六十六円

●国民健康保険特別会計歳

入総額二十九億六千四百七十八万八千九百九十二円・歳出総額二十九億九千九百七十七万二千八百三十八円

●老人保健特別会計歳入総

額二十九億三千九百九十五万三千七百八十三円・歳出総額二十九億八百九十六万三千三百四十四円

●介護保険特別会計歳入総

額十七億六千六百七十三万三千五百四十四円・歳出総額十四億七千五百九十四万四千八百八十二円

●簡易水道事業特別会計歳

入総額一億三千六百六十九万二千七百三十円・歳出総額一億八百五十四万

七百六十九円

●農業集落排水事業特別会

計歳入総額四億六千六百四十七万八千六百六十四円・歳出総額四億六千四百五十三万三千三百九十四円

●公共下水道事業特別会計

歳入総額二十四億五千七百七十七万七千五百五十九円・歳出総額二十四億五千七百八十二万九千九百九十二円

●高富財産区特別会計歳入

総額二百九十四万八千二百七十八円・歳出総額百七十一万五千二百二十九円

●地域情報化事業特別会計

歳入総額二億二千二百六十六万六千六百八十七円・歳出総額二億四千四百六十六万八千八百二十二円

▲平成十八年度山県市水道

事業会計決算の認定

●事業収益三億七千九百二

十六万七千九百一十一円・

事業費用三億二千四百八十六万七千三百三十五円

●資本的収入九億二千九百

二万九千三百九十三円・資本的支出十三億七百五十九万五千六百九十七円
不足額は過年度分損益勘定留保資金等で補てん

補正予算

▲平成十九年度山県市一般

会計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ四千五十一万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百十五億六千七百六十一万七千円とする

▲平成十九年度山県市介護

保険特別会計補正予算

(第一号)

歳入歳出予算の総額にそ

れぞれ七千八百九十六万二

千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ十八億四千九十六万二千円とする

▲平成十九年度山県市簡易

水道事業特別会計補正予

算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ百七十二万四千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ七千八百九十万千円とする

▲平成十九年度山県市地域

情報化事業特別会計補正

予算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ百十二万千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二億八千百十二万千円とする

▲平成十九年度山県市水道
事業会計補正予算（第一
号）

業務の予定量・収益的収
入及び支出の予定額・資本
的支出の予定額の補正

▲平成十九年度山県市一般
会計補正予算（第四号）

歳入歳出予算の総額にそ
れぞれ千三十四万七千円を
追加し、歳入歳出予算の総
額をそれぞれ百十五億七千
七百九十六万四千円とする

その他

▲山県市体育施設の指定管
理者の指定

特定非営利活動法人
たかともスポーツクラブ

請願

▲山県市議会議員選挙にお

けるポスター代水増し詐
欺事件を受けて議会の自
主解散を求める請願

議会運営委員会に付託し、
継続審査とした

▲山県市議会議員選挙公営
制度ポスター制作費不正
請求に関わる議員の辞職
勧告を求めることを求める
請願

司法の結論が出ないうち
に辞職勧告するべきではな
いとして不採択

意見書

▲過疎地域自立・活性化の
ための新立法措置に関す
る意見書

過疎地域の現状は、高齢
化や産業の衰退で地域社会
の活力が極端に低下してお
り、現行過疎地域自立促進
特別措置法の失効後におい
ても地域の自立・活性化を
促進するため新たな立法措
置を講じられるよう求める

第二回臨時会

平成十九年第二回臨時会を七月十九日に開催しま
した。

議長の辞職
議長の選挙



平成十九年
第三回
定例会

一般質問

七人の議員が市政を問う

ここが聞きたい『まちづくり』

問

国体会場整備について

横山哲夫 議員

平成二十四年十月山県市でバレーボールと馬術競技が開催されます。今から大変楽しみにするところですが、会場整備と進上路等の整備について、

大会終了後の跡地利用も考慮に入れた考えは。

答

準備委員会を設立して推進

嶋井副市長

わが国最大のスポーツの祭典である国体は、地域スポーツの普及推進をはじめ活力ある地域づくりや人づくりを推進する絶好の機会でもあります。今後は、準備委員会を設立して取組む予定です。少年男子バレーボール会場となる市総合体育館

は、床面の補修等一部修繕をして使用します。馬術会場となる大桑椿野の約十ヘクタールの土地は、平成二十四年の本大会に向けて整備を進めます。また、進上路は国体及び国体終了後の公園整備の計画も含めて今後検討して参ります。



問

幹線道路の整備促進を

田垣隆司 議員

国道四一八号の整備率は四十%と低く、特に笹賀以北では災害により道路の被害が心配される危険箇所も多く、迂回路のない地域では通勤・通学

に不安がいっぱいであります。これらを解消し市民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、早期の整備を求めます。

答

早期整備を県に要望

梅田基盤整備部長

国道四一八号につきましては、現在、中洞工区を中心として、整備を進めております。

笹賀以北についても、毎年県へ危険箇所の整備を要望し、田栗（水棚）地区において工事を実施しており、葛原市井地内では測量設計・丈量が終

わり、笹賀から田栗間については、県において北消防署西側四百メートルを調査・測量し、検討が進められております。

今後におきましても、市民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、引き続き早期整備を県に要望して参ります。

問

東海環状自動車道開通による対策

杉山正樹 議員

東海環状自動車道山県インターチェンジが現実味をおびて参りました。企業誘致等、市の受入れ対策・都市計画を積極的に進めるべき時期に来て

いると思うが、国交省工事整備スケジュールと市の対応対策状況を問う。

答

積極的に企業誘致を推進

梅田基盤整備部長

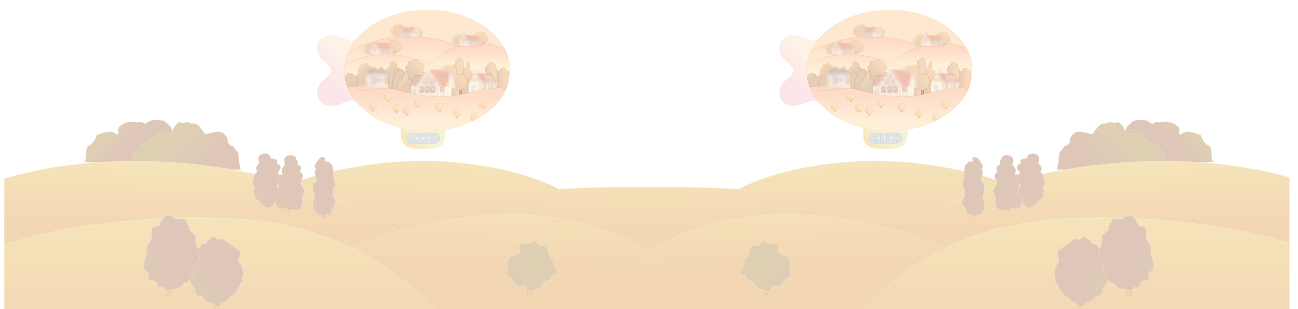
東海環状自動車道の整備スケジュールは、東深瀬地区においては、現在

予備設計及びボーリング調査を進めており、この結果を基に、来年度初めには、地元説明会及び地元との協議を予定しています。

西深瀬地区については、測量説明会が終了し、本

年度測量業務を発注する予定となっています。

また、本道路の開通を見据え、現在企業誘致のための土地利用の見直し、企業立地促進条例等の整備の準備を進めており、事業の進捗にあわせ、企業が進出しやすい環境の整備を図って参ります。



問

富永相原の一部県道拡張工事について

後藤利瑗 議員

美山の西玄関口とも言うべく、県道神崎・高富線富永相原地内の道路は通学路を兼ねた重要道路であり、その一部が狭くて最も危険な場所と危惧

されています。富永や以北に至る青波・美山北部の住民の要望にこえて早期改善を。

答

県に対し整備を要望

梅田基盤整備部長

富永相原地内の県道拡張工事については、一部未改良部分を除いて現在の状況となっています。当該部分が未改良となっている原因は、一部土地所有者の同意が得られていないことによるものでございます。

土地所有者とは、用地取得への理解を得るべく、今後も継続して交渉を行って参ります。本工事は県工事でありますので、毎年継続して県へ働きかけを行っており、今後も県に強く要望して参ります。

問

子育て支援について

尾関律子 議員

子育て支援センターの現況と幼児の事故防止にチャイルド・ビジョン（幼児視野体験メガネ）、チャイルド・マウスの活用を。病後児保育の実施を。中学三年生までの乳幼児医療費の拡充とインフルエ

ンザ予防接種に助成を。

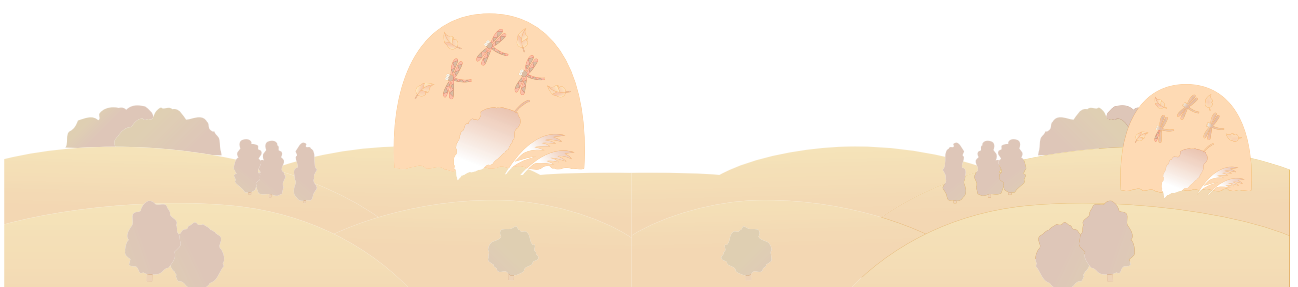
答

子育て支援の充実をめざして

笠原保健福祉部長

子育て支援センターは、現在相談、幼児サークルなどの事業を実施しています。チャイルド・ビジョン（幼児視野体験メガネ）及びチャイルド・マウスの活用については、母子健康手帳交付時や講座の中でPRや体験学習を行っていきたいと考えております。

次に病後時保育、乳幼児医療費の拡充、子どもインフルエンザの助成事業については今後十分な協議・検討していききたいと考えています。



問

七十五歳以上の「後期高齢者

医療制度」

中田静枝 議員

この制度は、「高齢者の生存権破壊をもたらす無慈悲な制度」と強く批判されている。条例制定を前に、年金から天引きされる医療保険料の試算額

を知らせるなどし、制度の高齢者に与える影響を良く把握し、高齢者の医療と福祉を守るための条例制定が求められているのか。

答

岐阜県後期高齢者医療広域連合

で検討

平野市長

この制度は、老人医療が増大するなか、負担と給付を明確にし、高齢化社会に対応する制度です。これまでの「老人保健制度」は市町村が主体でしたが、高齢化に伴い老人医療費が増大するなか、保険財政の安定化を図るため、県内全ての市町村が加入する「後期高齢者

医療広域連合」が設立された。後期高齢者医療制度の医療は自己負担分を除いた公費が約五割、現役世代から支援金が約四割、被保険者からの保険料一割によって賄われます。現在広域連合では条例の制定に向け準備が進められています。

問

税金や料金などの徴収と公務員対応

寺町知正 議員

全国で年金のトラブルが大きな問題になり、市民には不安が尽きない。できるだけ住民の不安解消のための方策をすべ

き。そもそも、市民の年金が正しい加減にされてきたことや時効について、市はどう考えているのか。

答

正確な事務処理で

松影市民環境部長

社会保険事務所職員による年金記録相談を七月十一日と、八月二十八日の二回開催したところ、百五十人の相談がありましたが年金記録に訂正を伴う事案はありませんでした。年金記録について市民の皆様が安心していただくため、CCYや広報紙

などを活用し、社会保険事務所の「ねんきんあんしんダイヤル」のPRを行って参ります。時効については、年金記録の管理に対する国民の信頼回復に向けて、年金時効特例法が今回新たに制定され、救済制度が設けられております。

編集後記

今年の夏は記録的な猛暑で遅くまで厳しい暑さでしたが、皆様方がかお過ごしでしょうか。

東海環状自動車道も西関インターまで工事が進んで来ました。山県市でも東深瀬でボーリング調査、西深瀬では測量が始まりました。山県インターの完成は本市の将来に欠かすことの出来ない喫緊の課題であります。我々議員も一丸となって早期着工に向けて頑張つてまいりますので支援の程宜しく願います。文責 谷村松男

編集委員

田垣隆司・谷村松男
藤根圓六・村瀬伊織